



～もぎたて市が開市しました～

TOPICS!
トピックス

p1

新婚さんご紹介

祝

山本拓人さん・陽子さん ご夫婦



p4

今さら聞けない〇〇コーナー『クミカン保証編』

p10

各課紹介はじめました! ~今月号は管理課です~



八東地区

やまもと

ひろと

山本 拓人

さん (32歳)

陽子

さん (33歳)

今月号は八東地区の
山本拓人さん・陽子さん
 ご夫婦を紹介します。



拓人さんは檜山北高校を卒業後、帯広畜産大学別科へ進学し農業について学び20歳で就農しました。陽子さんとの出会いは大学に在籍していた当時に遡り、2人が所属していた弓道部にて出会いました。陽子さんは当時、京都府の高校を卒業し、北海道の野生動物に惹かれ、帯広畜産大学へ進学されました。

第一印象は拓人さんは「活発な感じの人」、陽子さんは「おとなしい人」とお互いに真逆の感想を抱いたそうです。陽子さんは大学卒業後、滋賀県で就職し疎遠となりましたが、2年前に共通の友人の結婚式で再会。令和2年1月にめでたく入籍されました。

お互いの趣味は拓人さんが「温泉・木彫り」、陽子さんが「旅行・料理（修行中）」とのことで、お互いに趣味を楽しく共有しているそうです。

家庭像については「暖かく笑顔があふれる家庭を築いていきたい」。農業については「自分たちなりの農業経営を模索していき、自信をもって売れるトマトとお米を作っていきたい」と語っていただきました。

また、陽子さんは「学生時代に食べた山本家のトマトが忘れられなかった。もしトマト栽培が中止になったら、シヨックで滋賀県に帰るかもしれない…（笑）」とトマトへの意欲も語ってくれました。

最後に拓人さんから「無理せず気長に仕事に慣れて、陽子さんが「あたたかく見守って」と思いやりに溢れていました。

【家族構成】
 山本智明さん (父:58歳)
 恵美子さん (母:58歳)
 トヨさん (祖母:90歳)
【経営面積】
 水稲11ha
 ミニトマト2,080坪



拓人さんの作った木彫りのネズミ



山本家のお写真

左より父・拓人さん・陽子さん・大トラ(猫)・祖母・母



自動操舵による農作業映像

JA 今金町営農事務所にて公開中

JA 今金町営農事務所入り口にて自動操舵による農作業映像を公開中です。今後、省力化を検討されている方は是非ご覧頂き自動操舵へのイメージをつかんで頂ければと思います。

また、自動操舵に必要なGPS等の設備については、JA 今金町で管理しているシステムもありますので、まずは農業経営課にご相談下さい。



理事会報告

第6回理事会

(令和2年6月26日)

◆報告事項

- 1、農業委員会総会報告について
- 2、第二委員会報告について
- 3、上半期棚卸監査の実施について
- 4、内部監査実施要領に基づく年間報告について
- 5、種子馬鈴薯防疫検査の日程について
- 6、農産物の販売状況及び生育状況について
- 7、ライスセンター敷地砂利工事について
- 8、令和元年産馬鈴薯本精算内部監査報告

◆監査報告

◆議決事項

- 議案第一号 令和元年産馬鈴薯本精算について
- 議案第二号 令和2年産早出馬鈴薯概算金払いについて
- 議案第三号 換地委員の選出について
- 議案第四号 令和2年度監査計画の変更について

◆その他

～熱中症に注意しましょう～

これからの時期は気温が上昇し熱中症による事故が増加していく時期にあります。そこで以下の点に注意をして作業を行いましょう。

- ①日中の気温の高い時間帯を外して作業を行いましょう。
- ②**作業前・作業中の水分補給、こまめな休憩をとりましょう。**
のどが渇いてなくても20分おきの水分補給が奨励されています!!
- ③熱中症予防グッズを活用しましょう。
- ④**単独作業を避けましょう。**
単独で作業を行うと発見が遅れ死亡事故につながる可能性があります!!
- ⑤高温多湿の環境を避けましょう。



・新型コロナウイルス感染対策時の熱中症予防について (マスクの着用について)

夏場になり、新型コロナウイルス対策として使用していたマスクの着用はマスク内温度の上昇等、熱中症へのリスクが増加することが懸念されます。その為1人で室内にいるときや野外でも十分な距離を確保できる場所ではマスクを外し、**負荷のかかる作業等を行う場合は、周囲の人との距離を十分にとったうえで、適宜マスクを外しての休憩が奨励されています。**

※詳しくは厚生労働省の「新しい生活様式」における熱中症予防のポイントを参照ください。

**例年の熱中症対策の他にマスク着用時の熱中症対策を留意し
家族みんな元気で農作業が終われるようにしましょう!!**

新型コロナウイルス対策 北海道産牛乳・乳製品消費拡大企画



■プロジェクトの概要と仕組み

ミルクランド北海道の事業の一環として、新型コロナウイルスの影響で需要が激減している北海道産牛乳・乳製品の消費拡大を目指すと共に、日本中に明るく元気なエールを送り届けることを目的としたプロジェクトです。

SNSの#(ハッシュタグ)機能を活用し、「#COWエール」を付けて“牛乳・乳製品を、飲んだり・食べたりする元気な姿”を消費者の皆様へ投稿していただきます。その投稿は1投稿＝10円相当の支援として、新型コロナウイルスと最前線で闘う医療従事者の皆様やその関係者、また、コロナの影響を受けている方々、子どもたちのもとへと牛乳・乳製品の詰合せとして物資支援させていただく予定です。牛乳・乳製品の消費を高め、且つ、ソーシャルな繋がりを強めていく活動です。

牛乳・乳製品を口にすることが、コロナと闘う人たちへの支援に繋がります。



■今金町の皆さんもプロジェクトに参加しましょう！

牛乳には免疫機能の強化・調整に作用するといわれるたんぱく質をはじめ、それらをサポートするビタミンAやミネラル類をほどよく含んでいます。右のQRコードをスマホで読み込むと詳しいプロジェクトの紹介を見ることができますので、是非チャレンジしましょう！

ミルクランド北海道では、このプロジェクトの他にも子供たちの健康増進のため、また幼稚園等に勤める先生・関係者皆さま方の応援として、現在無料で牛乳を提供しています。6月中旬には「認定こども園いまかね」にも牛乳が届けられました。牛乳や乳製品を沢山飲んで食べれば酪農家の皆さんの応援にもなりますよ！



J A 今金町のホームページで

営農情報発信中！

各作物の防除情報（農事電送）や営農支援システムを見ることができます。詳しくは農業経営課までお問い合わせください。



農協資格認定試験合格者

J A 今金町では職員業務知識向上のため資格取得を奨励しております。令和元年度試験の合格者をご報告いたします。

- 【農協職員資格認定試験 中級】
 - ・店舗購買課 佐藤 尋亮
 - ・店舗購買課 小池 正道
 - ・販売課 南 裕貴
 - ・車両課 村瀬 美穂
- 【農協職員資格認定試験 上級】
 - ・生産資材課 石川 幸多
- 【営農指導員】
 - ・農業経営課 前川 公佑
 - ・農業経営課 松澤 大輝
- 【農協内部監査士】
 - ・共 済 課 笹森 孝丸
 - ・農業経営課 松澤 大輝

今後も組合員の皆様と共に歩み続けるため
更に職員の資質向上に努めて参ります

今さら聞けない100コーナー クミカン保証編

保証しなきゃいけない金額はどこをみればいいの？

- **供給限度額**とは1年間の**支出の総計**
- **貸越極度額**は収支の**累計差額が一番大きなマイナスとなる月**の金額です。



貸越極度額が保証を必要とする金額になります

貸越極度計算書

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
収入	0	0	0	0	0	6,000	0	0	0	0	0	7,920	13,920
累計	0	0	0	0	0	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	13,920	
支出	2,485	187	2,387	1,002	406	697	548	533	654	329	291	3,277	12,796
累計	2,485	2,672	5,059	6,061	6,467	7,164	7,712	8,245	8,899	9,228	9,519	12,796	
累計差引	2,485	2,672	5,059	6,061	6,467	1,164	1,712	2,245	2,899	3,228	3,519	▲ 1,124	36,387
供給限度額(D)	12,796		貸越極度額		6,467		農業所得		4,956				

供給限度額(D)	12,796	貸越極度額	6,467
----------	--------	-------	-------

営農計画書は1年間の営農方針を決める大事な計画です。クミカン設定の為だけではなく農業所得や年間収支、固定資産比率等、**農業経営に直結**するところがたくさんありますぞ!!



※営農計画書P32～P33より一部抜粋

上図の場合、累計差引額が「貸越極度額（6,467千円）」を超過した場合、支出する取引は決済不能となり、**供給限度額に達してなくてもクミカンから支出ができません。**

また、支出の累計が「供給限度額（12,796千円）」を超過した場合はクミカンの支払い停止となり、**収入が入ってきても支出ができないので計画修正が必要**となります。

貸越極度額・供給限度額ともに超過しないように営農計画の樹立が必要です。

クミカンの保証ってどうやるの？

クミカンの保証は「JA今金町の事業（信用業務）」に関する規定「組合員勘定取引事務手続」に記載があります。要約すると

● 極度額以上の土地を担保とする根抵当権の設定

上記が**原則**となっています。ですが、土地が少なく根抵当権設定額が極度額に満たない場合等、農協が認めた場合は以下の2つの方法も活用することができます。

● 極度額以上の貯金等を担保とする（営農貯金等）

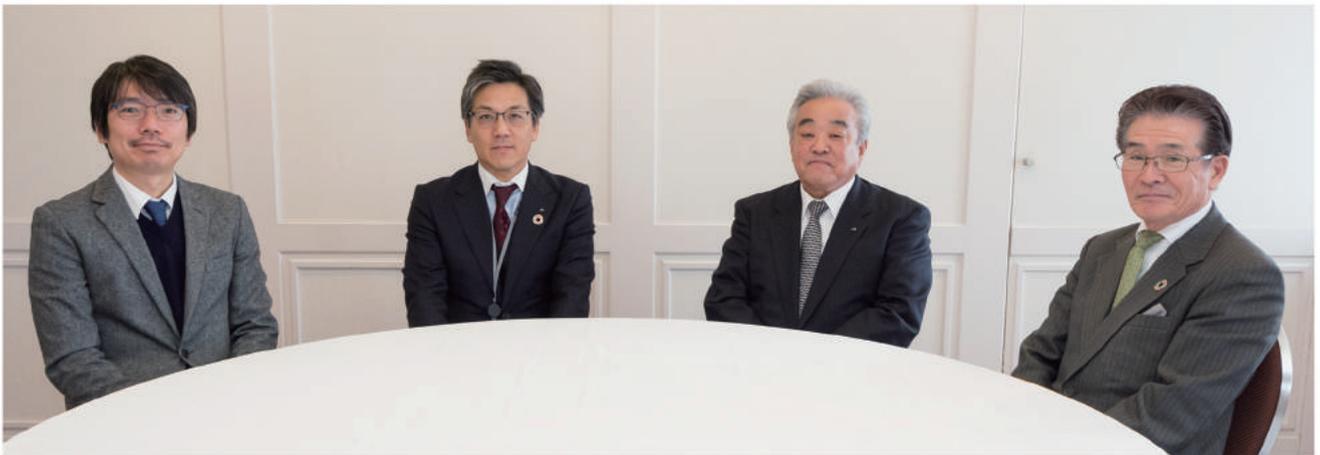
● 個人の連帯保証人を徴求する

但し、特別な事情等がある場合を除き経営者以外の第三者との個人連帯保証契約は求めないこととする。

個人の連帯保証人を徴求する場合、令和2年4月から民法改正により**公正証書の作成が義務**付けられました。公証人役場での公正証書作成には連帯保証人が債務の状況等をしっかりと把握していること等が求められる他に、時間的な問題もありハードルが高くなりました。

実質的には**土地を担保とする根抵当権の設定**か、**貯金等を担保**とするかの2択となります。

ご相談は**農業経営課**か、**貯金融資課**までお問い合わせください。



信用事業のあり方をめぐり、道内108JAでは2019年4月までに①単独②合併③信用事業譲渡（代理店化）の3つの選択肢に基づく検討が行われました。農協改革集中推進期間が終了する一方、マイナス金利の長期化に伴い、信用事業における奨励金水準の段階的な引き下げが始まります。

JAをめぐる環境の変化を踏まえ、今後も持続可能な経営基盤をどう維持していくのか。北海道大学・小林国之大准教授の進行で、「持続可能なJAの事業運営」について道内JA関係者にご議論いただいた模様を前後編の2回にわたってご紹介します。

【出席者】※役職は令和2年1月現在のものです。

小林 国之大

北海道大学大学院農学研究院准教授

柴田 倫宏

JA北海道中央会専務理事

宮本 英靖

JAピンネ代表理事組合長

佐藤 正昭

JAこしみず代表理事組合長

出典：『北海協同組合通信 2020 新春特集号』

「持続可能なJAの事業運営」北海道協同組合通信社

信用事業は全道で約35億円の減少

小林 今日テーマは「持続可能なJAの事業運営」。農協改革に

ついては、JAグループの自己改革に一定の評価も出てきているが、経営の視点から見ると、これからかなりシビアな状況が予想される。特に20年度から農林中金の奨励金引き下げが始まり、金融事業を中心とした都府県のJAだけではなく、農業地帯の北海道のJAにとっても非常に大きな課題になっている。まずは農協改革や金融環境の変化を踏まえた農協経営のあり方として、全道の方向性と各JAの取り組みなどをうかがいたい。最初に中央会が19年4月に取りまとめた各JAのあり方検討の状況を。

柴田 5年間の農協改革集中推進期間が19年5月に終了し、ひとつの区切りがつけられたが、この間にいろいろな改革を求められてきた。同時に、金融情勢もマイナス金利が長期化し、日本の経済システムが大きく変わり、そこに農協も飲み込まれつつある。持続可能な事業運営に向けて全道108農協の皆さんはどう考えていくのかということ、農林中金の奨励金引き下げを前提にそれぞれシミュレーションしてもらい、単独、

合併、信用事業譲渡の3つの選択肢も示しながら、19年4月までに各農協で再点検していただいた経過にある。

その結果、108農協のうち、コスト削減や販売強化などに取り組みながら、単独の総合事業体としてやっていくと回答したのは94農協で、このほか事業基盤強化のため合併を検討したいと回答したのは11農協だった。このうち8農協はすでに合併検討委員会などの枠組みがあるが、枠組みなしのところも3農協含まれている。また、あり方検討とは事情が異なるが、日高の3農協が信用事業譲渡を選択している。

なお、検討に当たっては、農林中金やJA道信連からの還元率を一律で設定し、各農協の中期計画などをもとに2023年度の収支見通しをシミュレーションしていただいた。日高3農協を除く105農協の部門別事業利益を見ると、17年度と比較して信用事業は全道で約35億円のマイナスが見込まれるほか、共済事業も長期共済保有高の減少により収益率が下がるため約11億円減、購買事業も約12億円減。このほか、販売事業利益は微増の2億円、その他が9億円増で、事業総利益全体では約47億円



こばやし くにゆき
小林 国之

1975年北海道生まれ。北海道大学大学院農学研究科を修了後、助教を経て2016年から現職。地域連携経済学研究室。主著は「ホクレン販売事業にみる経済連の組織機構と機能」「総合農協のレーゾンデートル」「北海道から農協改革を問う」など。

なのではないか。

のマイナスとなっている。これに対し、事業管理費は12億円増えるため、経常利益は71億円のマイナス。17年度と比較して35%ほど厳しくなるという結果が出ている。

宮本 当農協でも影響は大きく、シミュレーションの結果、22年には現行と比較すると信連からの奨励金で約5000万円ほど落ちる。しかし、今までも農協本来の姿は、組合員の結集があって、われわれが農産物をしっかりと集荷して有利販売することが第一で、この農産物の販売が金融・共済、経済事業につながっていくというイメージです。ずっとやってきている。これからもしっかり組合員の理解をいた

だきながら、農産物の集荷率を高め、さらに系統が有利販売を続けていけば、何とか乗り切っているだろうと考えている。

小林 しかし、5000万円というのは大きな額だ。畑作・酪農地帯に比べて水田地帯は貯貸率が低く、預金運用が中心。より大変

金の割合が高く、その分今回の奨励金引き下げは非常にきつい。ただ販売面においては、おかげさまで米の集荷率が93%と高い。これ

からも農協に対する組合員の理解をつないでいながら、農協離れを食い止めることによって、信用事業の減収分は全体でカバーできるといのが基本的な考え方だ。

2006年に営農センターを立ち上げ、営農部と農産部をひとつの組織に入れると同時に、営農部の中に営農渉外課を設けた。このスタッフが4人で、仕事は農家回りが専属。中身は生産資材の推進、営農相談、農作業の人材派遣とさまざまだが、それによって農協への結集と集荷率の向上が図られ、その延長で金融、共済事業に結びついていけばいいと考えている。実際に渉外課を始めてから販売高は2億5000万円ほど伸びてきた。こうした取り組みを進め

ていくことがこれからの農協経営にとって重要だと考えている。

小林 ピンネの営農渉外課は、全国的に見るとTACに近い仕組みだと思う。組合員との関係性や若い世代の変化は。

宮本 営農渉外課の組合員訪問は毎日のことなので、特に何も用意せずに行うことが多いが、その中で、基本的に農協は皆さんがつくって皆さんが利用する組織であり、いいところ取りでは大変なことになる、皆さんが結集することが大切だという指導は欠かさないようにしている。併せて青年部組織にも渉外課の担当者などが顔を出し、青年部の中から次の農協の経営者が出てくるということも伝えてきており、それによって若い世代の意識も少しずつ変わってきた気がする。また、以前は渉外課に女性スタッフがおり、そのため農家のお母さんや娘さんなどの相談ごとでも聞くことができた。これは職員の配置を工夫しながら将

来に向け再設置を考えている。

小林 全国的に見ても農家の女性の声をきちんとくみ上げるといいうのは重要な取り組みであり、北海道はまだ足りない部分があるが、農協への集集力という面からも、経営主はもちろん、女性の声を聞くことでさらに広がりが出てくると思う。このほか、組合員との対話という意味では、ピンネでは全職員が農事組合組織などに出向く一斉推進にも取り組んでいる。

宮本 それは渉外課とはまた別の「相談機能」という組織体で、121人の職員を5人平均で21班に分け、管内全地区に割り振り、春は米の契約や水田の作付け、秋は集荷体制の相談などに出向いているもの。農協からの押し付けではなく、組合員からも頼りにされており、逆に「来てくれ」と言われて行くこともある。

佐藤 問題は、われわれは金融農協ではなく、販売農協だということ。まずそこをしっかりと



しばた みちひろ
柴田 倫宏

1966年生まれ、北海道大学農学部卒。88年北農中央会入会、90年函館支所、95年帯広支所、99年農業対策部畑作農業課、2006年札幌支所、09年基本農政対策室、12年農業対策部畑作農業課長、13年同酪農畜産課長、16年東京事務所長、17年常務理事、19年9月から現職。



みやもと ひてやす
宮本 英靖

1953年生まれ。拓殖大学北海道短期大学卒。99年にJAピンネ監事、2002年代表理事専務を経て、08年から現職。17年からは空知農協連副会長、空知管内農協組合会長副会長、ホクレン理事を務める。道農協米対策本部委員。

いけないといけない。農協は金融・共済で成り立っていると見られがちで、もちろん金融の利益もあるが、基本は営農指導であり、それによって農家の皆さんの生産力を上げていくための組織。常にそこを真ん中に置いてやっていくことが大切だ。さりとて、金融・共済は農家組合員だけでなく地域住民からも頼りにされている。うちも准組合員が6割以上を占め、地域住民に支えられている部分がある。小清水には郵便局と信金もあるが、金融のシェアは農協が約7割。地域住民の生活を守るために必要な組織になっている。

シミュレーションについては、うちは交付金を入れた年間の売上が140億円ほどあり、貯金は260億円ぐらい扱っているが、5年後には事業利益が約5000万円減る。その先はもつと減る可能性もある。しかし、そこは工夫次第だろう。当然これからも金融事業は譲渡せずにはっきりやる。これから金融・共済が厳しくなっていくとすれば、そこは組合員にきちんと言明し、営農指導はすべて無償という認識は、少しずつ変えてもらわなければならぬだろう。そのためには、組合員に正確な情報を伝えていくことが大切。今は当たり前になってきていることも、実は当たり前ではないということも伝えることが大事だと思う。

小林 組合員の理解や教育という面で、小清水は地域の歴史を組合員に伝えるなど積極的に取り組んでいる。

佐藤 そこを一生懸命やらないと、自分一代でここまで来たような感覚になって、ひとりでもできる人と錯覚する人が出てきてしまう。先ほど米の集荷の話があったが、うちは畑作3品が中心なので少し違うけれども、系統利用が当たり前という空気をつくっておくことは大切。生産部会などでも、ただ罰則規定を設けたのでは「ペナルティを払えばいいだろう」と

いう話になるが、そうではなく、皆で決めたことは皆で守り、地域で守るという意識を持ってもらわなければ。それが寄り集まって農協への結集につながる。そのためには農協としても組合員が何を求めているのかを知り、いかにしてこちらを向いてもらうか、ということが一番大事になってくると思う。

農政運動の重要性を再確認

小林 一連の農協改革の動きについて、実際に組合員の人たちはどれぐらい危機意識を持っているのだろうか。例えば中央会の連合会化など、人ごとのような思いがあるとするれば、そこは問題だと思う。

佐藤 多くの組合員にとっては人ごとだろう。しかし気にしている部分はあるし、よく言えば、組合長や役員に任せておけば安心だと思ってくれているのかもしれない。



さとう まさあき
佐藤 正昭

1948年生まれ。93年JAこしみず理事、02年から現職。08年からホクレン理事、11年からオホーツク農協組合会長、オホーツク農協連代表理事会長、JA道中央会理事、JA全農総代などを務める。

い。それが人ごとではないと伝えるには、ひとつは組合員教育をやつて、政治に興味を持ってもらう努力をすることだろう。小清水では5年ほど前に農民連盟が解散したが、そうなるとう組合員が勉強する場所もなくなってしまう。そのため新たに農政協議会をつくり勉強してもらっている。北海道の農業は交付金の割合が大きく、中央会を中心とした農政活動があつて初めて経営が成り立つ。決して自分ひとりの力で生活できているわけではない。そこはきちんと制度を含めて教えていかなければ。ただ、今はいろいろなところから情報が入るし、農業団体と同じような活動をする組織も出始めている。そうすると、われわれが国に要請してやつと積み上げてきたものが、メールなどですぐ手に入る。それも言ってみれば情報のいいとこ取りで、農協も農連も関係ないという人が出てくることになる。これから先はそういうところ

にも注意を払っていかねなければならぬ。

小林 中央会も9月から連合会となったが、北海道のJ Aグループを代表する組織として、これまで中央会が果たしてきた機能や役割、存在意義などを、末端の組合員にも見えるような形に変え、発信していく必要がある。

柴田 中央会も連合会になってスリム化しなければならぬし、やるべきことはきちんとやらなければならぬ。そういう思いで19年4月に第4次中期計画を立て、3つの基幹事業とともに、農政事業を重点事業として位置づけた。その中で特に農政運動については、かつてのガット・ウルグアイラウンドの時代は、外圧を利用して自ら勉強し、組織に結集するという、まさに協同組合運動の原点とも言うべき状況があったと思うが、W T Oが空中分解して2国間の経済連携に移ってきたところから、後の農協改革の影響などもあり、運動の機会が少なくなってきたのは事実。中央会が進むべき道は中期計画に示したが、組合員教育を含めた具体的な運動のあり方なども考えていく必要があるだろう。

佐藤 私が組合長になった当時はW T Oがあり、よく全道の組合

長の皆さんと一緒に運動に出た。国にも要請に行ったし、全国大会などにも参加した。しかし最近はそのような機会が減り、参加する組合長も少なくなっている。こういうものは自分で参加して経験することによって、組合員に対してしっかり説明できるようになる。農政運動の中でもそこが今、非常に足りないところだと思ってる。

柴田 農業団体が大会や集会を開催すると、外からは「こぶしを挙げている」と見られてしまうかもしれないが、実際はそれにより組織内の結集が高まったり、地元に戻ったときにより正確な情報を組合員に伝えられるという側面もある。そこをもう一度考え直さなければいけないのかもしれない。J A全中主催の大会も開かれなくなったが、ここ2年「全国フォーラム」という名前で開催しており、農政運動に対する危機意識の表れだと思ってる。

佐藤 そこは形を変えてでもやらないとだめだ。農協改革の中でひとつよかったのは、うちの組合員は中央会の役割を理解してくれている。ホクレンに対してはいろいろ言うが、「中央会は絶対に必要な組織」という理解が組合員にあったこと。正直意外だったがすごく

うれしかった。やはり農政活動をしっかりやっていることが伝わっているのだと思う。非常に大事なことであり、ここを緩めてはいけない。

柴田 農協というのは経済事業体であると同時に運動体であり、手法を含めて運動体の部分をやや疎かにしてきたことが、今日の組合員の組織離れを招いている可能性もあり、そこは中央会の役割が大きい。しっかりやらなければならぬ。

小林 なかなか伝わりにくい部分であり、特に比較的若い世代は農政運動という言葉に距離を置きたがる場所があるが、北海道の場合、農政運動の成果として手にしてきたものは非常に大きい。しかし最近個人が自由にやることを助長する仕組みになっていて、国が示す政策の方向に沿い「それにどう合わせるか」という手法に変わってきているように見えるが。

柴田 確かに、畑作物などは当時の品目横断など北海道主導で仕組みをつくってきたが、米は全国の仕組みの中でどう北海道に合った運用にしていこうかというのが、最近の動きになってきている。特に米政策の見直しが始まったここ数年、農政運動の中で農水省とも

意見交換を重ねながら、北海道が求める具体的な仕組みを北海道提案型で強く誘導してきた部分がある。

宮本 具体的には、全国一律の米政策の中で、産地交付金について地域でフリーに配分できるような仕組みを要望し、道枠と地域枠というやり方で対応してもらったのが大きなポイントだと思う。また米の作付面積に関しても、加工用米などのいわゆる水張り転作に地域で自由に組み入れるようになってきているが、これもわれわれが要請しながら、農水省と一緒に仕組みをつくってきたもの。ここはもう少し広げていきたいと思っている。

小林 これからもそうした地道な農政運動の成果を地域農業の振興や農協事業に結びつけていくことが重要。ただ、本来はそれらがすべて一体となって展開してきたのが日本の農協の特質であり、今はそこが分断されてきているという課題もある。

(次号8月号後編へ続きます)

種子馬鈴薯防疫補助員に 委嘱状が授与されました



6月12日、JA今金町において令和2年度種子馬鈴薯防疫補助員の委嘱状授与式が行われました。補助員は生産者から油家正人さん、津村好見さん、日置勇馬さん、大場賢人さんの4名が農林水産省横浜防疫所長より委嘱されました。

全筆合格を目指し、健全な種いも生産の為に補助員の皆様にご指導頂きます。

Aコープいまかね店へ 表彰状が授与されました



6月8日、今金地方食品衛生協会からAコープいまかね店へ表彰状が授与されました。

この表彰は、食品衛生法に基づき、施設の衛生状態が大変良く、他の模範となる店舗に対して与えられています。

これからも、Aコープいまかね店では衛生管理をしっかりと行い皆様方に喜ばれる商品をご用意してまいりますので、ご来店を心からお待ちしております。

今金町軟白長ネギ振興会 目揃え会を実施



6月25日今金町軟白長ネギ振興会が目揃え会を実施しました。

高評価をいただいている軟白長ネギですが、さらなる品質向上を目指して規格毎の細かい基準について品質にばらつきが出ないように、活発な議論が行われました。

また、6月25日現在では全道的に物が揃いつつある中でも平年並みの価格推移をしており、今後とも堅調に推移していく見込みだとのこと。

今金小学校児童が 田植えを行いました



6月1日、今金小学校五年生の児童が田代の農事組合法人ぴりかファームの圃場にて田植えを行いました。

13年程前にぴりかファーム代表の末藤春義さん(当時)を中心として「農業の町として農業体験を今金町で成長する児童たちに経験をしてほしい」との思いから、食育活動の一環として始まりました。

秋には収穫や脱穀を体験し、みんなが美味しくいただきます。この素晴らしい体験を通じて児童たちの心に故郷の風景が強く刻まれるのではないのでしょうか。

管理課職員紹介



**管理部管理課の紹介です。
管理課長の藤田倫史より
業務をご紹介します。**

管理課の使命は、「事業管理費の削減」、「正確かつ迅速な事務処理対応」、「職場環境の改善及び職員の資質向上」、「情勢の変化に対する柔軟な対応」と考えています。この4つの命題を実行するために、管理課の業務内容は大きく2つに大別されます。

1つ目が、経済部が行う商品の仕入れとその販売に係る経理を管理課で一括して行うことです。これを「集中経理」と呼びます。この経理方法のメリットは、先程の使命で述べた、「事業管理費の削減」と「正確かつ迅速な事務処理対応」を実現できることです。具体的には、店舗・整備工場・スタンドのそれぞれ現場に経理担当を設置するとそれだけで、3名以上の人員が必要となります。また、現実的には経理作業をしながらお客様対応をすることは、経理ミスにつながる可能性が高く、それを防ぐためにさらなる増員が必要となる

ことが想定されます。よって、この「集中経理」を行うことが人員削減への効果と、正確な経理処理による「取引先に対する農協への信頼感」につながっております。

2つ目が、JA情報センターや北農健保組合、さらには中央会等の連合会を含む「関係機関と農協のパイプ役となること」、「職員の御用聞き」になることです。例えば、昨年10月に導入された「複数税率制度」の際は、中央会から概要について説明をうけ、それを関わりのある職員へ説明する場面を数回実施し、スムーズな制度移行へとつながっております。

また、パソコンの4次システムを使用した業務においては、このシステム不具合が直接仕事の遅延へとつながります。この際も改善方法を管理課職員が情報センターより享受し、その情報を蓄積していくことで、素早く不具合を改善することが可能となり、それが業務の効率化へつながります。この様に、管理課が窓口となり、また学んだことを活かし、それを職員に伝えることが、「情勢の変化に対する柔軟な対応」を可能とします。一方で、理事会や監事監査の準備、備品注文、書庫整理やJA夏まつり準備及び運営、各種資格認定試験の受験手続、人間ドックの受付及び受診の推進、給与や社会保険料の支払い、職員採用や退職時の手続き等の多岐にわたる業務が管理課の仕事であり、「職員の御用聞き」としての役割を果たすことが、「職場環境の改善」へと発展し、それが職員の安心と意欲向上へと寄与することで、最終的には組合員サービスの充実へとつながると考えております。

これまで述べたように、組合員皆さんと直接的な接点をもつ業務よりは、内部の職員に対する業務が中心の課ではありますが、他の10課と同様に根底にあるのは、「相互扶助の精神をもとに組合員の営農と生活を守り高めること」です。

長くなりましたが最後に、今後FAX機械入替やクミカンデータ照会サービスの加入等で直接会って説明するなど、組合員皆様の農作業の手を止めさせる機会があると思いが、その際はどうか温かい対応をお願い致します。

もぎたて市&いまかね減塩大作戦コラボ企画

ベジタブルのちょこっといい話



毎年、恒例のもぎたて市、昨年も大好評でした。これから夏本番♪もぎたて市がにぎわいを見せています！7月は『なす』にいまかね減塩大作戦シールをはります。そんな、なすの魅力をご皆さんにご紹介します！！

なすのプロフィール

【分類】ナス科ナス属

【原産地】インド東部

【おいしいカレンダー】6月～9月ころ

【主な栄養成分】**ナスニン**、**カリウム**など

◆生産量トップ3◆

- 1位：高知県
- 2位：熊本県
- 3位：群馬県

令和元年産調べ



いまかね減塩大作戦は第2期今金町健康増進計画を基に減塩により**高血圧等を抑制して健康で長生きを目指す**今金町の活動ですぞ！

野菜にはカリウムを含むものが多く、取りすぎた塩分を体外に排出してくれるので、もぎたて市とコラボして皆様へ**新鮮な野菜とともに健康への第一歩**を踏みだしてもらいたいと思ひ企画しておりますぞ！



◆保存方法◆

低温、乾燥に弱く2～3日常温で保存できます。野菜室に入れる場合は、冷気にあてるとしぼむので、新聞紙に包みましょう。

◆調理のコツ◆

ナスニンは皮に含むため、皮ごと油で調理がおすすめ！油で切り口をコーティングすることでナスニンを比較的とどめることができます。色鮮やかな漬け物にするときは、ミョウバンや鉄釘を一緒に漬けます。

ナスニンは水溶性なので、アク抜きのために水にさらす時間が長くなると栄養が減ってしまいます。スープやみそ汁の場合は、溶けだした栄養が残るためしっかりと摂取できます。

食品成分表 (可食部 100gあたり)

エネルギー	22kcal
水分	93.2g
たんぱく質	1.1g
炭水化物	5.1g
無機質	
カリウム	220mg
カルシウム	18mg
マグネシウム	17mg
リン	30mg
鉄	0.3mg
マンガン	0.16mg
ビタミン B1	0.05mg
B2	0.05mg
葉酸	32μg
C	4mg
食物繊維	2.2g

～今金町保健福祉課より寄稿頂きました～

◆なすの千カラ◆

紫色の皮には、ポリフェノールの一種、『**ナスニン**』というアントシアニン系色素が含まれています。アントシアニンはブルーベリーにも含まれ、抗酸化作用があり活性酸素の働きを抑制し**生活習慣病、ガンの予防に期待**できるといわれています。

また、なすは**カリウム**を比較的多く含み塩分(ナトリウム)を体の外にだす働きをし、**高血圧抑制に期待**できます！

♪レシピ『なすのチーズ焼き』♪

【材料 (4人分)】

- ☆なす 4本
- ☆豚ひき肉 120g
- ☆玉ねぎ 1/2個
- ☆オリーブオイル 大さじ1
- ☆粒マスタード 大さじ2
- ☆トマトケチャップ 大さじ4
- ☆パン粉 大さじ2
- ☆とろけるチーズ 40g
- ☆粉パセリ 適量

【作り方】

1. 下ごしらえ
なす：斜めに薄切り。電子レンジで3～5分加熱する。
【ポイント】：水にさらさずに電子レンジで調理をしてナスニンを減らさない工夫をしています！
玉ねぎ：みじん切り。
2. オリーブオイルをひいたフライパンを熱し、豚ひき肉と玉ねぎを炒める。具材に火が通ったら粒マスタードとトマトケチャップを加え味付けをする。
3. 耐熱皿に下ごしらえをしたなすに②、パン粉、とろけるチーズを順番に盛り付けます。
4. ③をパン粉とチーズに焼き目がつくまでオーブントースターで5分程度焼きます。
5. 焼きあがったものに粉パセリをかけたら完成です。
≪1人あたり 203kcal、たんぱく質 9.8g、脂質 12.5g、炭水化物 12.4g、食物繊維 2.3g、塩分 1.2g≫



新型コロナウイルス感染症でお困りの農業者の皆様へ

農林漁業セーフティネット資金

農林漁業セーフティネット資金とは

一般的な影響に対し、経営の維持安定に必要な長期資金です。

借入対象者

認定農業者、主業農業者、認定新規就農者、集落営農組織等

資金用途

長期運転資金

借入限度額

1年間の経営費又は粗収益に相当する額（いずれか低い方）
簿記記帳を行っていない方は、1,200万円以内

金利

当初5年間は、**実質無利子**

※6年目以降の金利については所定の金利となります。

融資期間

15年以内（うち据置期間3年以内）

担保

実質無担保

取扱融資機関

(株)日本政策金融公庫

問い合わせ先

詳しくは、**今金町農業協同組合 貯金融資課**にお問い合わせください。TEL **0137-82-0211**

J Aの自動車共済 コンバイン共済

コンバインの使用を前に、車両の整備はお済みでしょうか？
万一の事故の為に自動車共済に加入しましょう！

このような事故が保障されます。

圃場へ牽引中、コンバインが横転、大破してしまった。

コンバインに巻き込まれてケガをしてしまった。



圃場への昇降路で横転、下敷きになってしまった。

後方の補助作業者（他人）をひいてしまった。

このような事故は保障されません。

ご契約者が故意に損害、傷害を生じさせた。

無免許、酒気帯び運転中にコンバインに損害が生じた。

故意により損害が生じた。

すり減る、さび等通常の使用過程で生じた損害。

コンバインの欠陥により生じた損害。

コンバインにより自分の所有物を壊してしまった。

ご契約例

共済掛金

(2か月契約)

24,180円

車両保障付

<ご契約例の保障内容> (共済期間2か月の新規契約)

農耕作業用小型特殊自動車

等級 : 6D等級

対人賠償: 無制限

対物賠償: 無制限 (免責0万円)

対物超過修理費用保障: あり

車両保障: 500万円 (免責1万円)

事故有点数適用期間: 0年

人身傷害保障: 7,000万円

傷害定額給付: 死亡共済金額 1,000万円

治療共済金支払方法: 倍額型

※ 車両保障は、コンバインの現在の価値（時価）にあわせて設定させていただきます。

詳細は **J A 今金町 共済課 (TEL: 82-0211)** 迄ご相談ください。

JA北海道中央会

JAグループ北海道では、4月中旬より中止しておりました「国産花き販売会」を、6月5日(金)より感染防止対策に十分配慮した上で、札幌市北農ビル(札幌市中央区北4条西1丁目1番地)で再開いたしました。

新型コロナウイルスの感染拡大により、イベントや式典の中止が相次いでおり、国内の花き需要は大幅に減少しています。そこで、JAグループ北海道では「花を贈って応援!みんなのよい花プロジェクト」と題して、「国産花き販売会」の実施により、国内の花き農家を応援しております。販売会は7月末までの毎週金曜日の開催を予定しております。

JAグループ職員のみならず、花が好きな方や花き農家を応援して下さる方、JAグループ北海道を応援して下さる方など、たくさんのお客様にお越しいただいております。引き続き、是非ご自宅にお花を飾り、花き農家を応援しています。



JA北海道信連

令和元年度に、JAバンクの食農教育活動として、「親子で学ぼう!あぐりキッチン教室」を全道JAの協力を受け、開催しました。その開催目的は、子どもの農業に対する理解を深め、北海道農業やJA・JAバンクのサポーター層を拡大することにあります。

先ごろ、農協観光の優績JA表彰において、当活動が地域の交流・活性化に寄与したと認められ、地域交流部門の優秀賞を受賞しました。



©よりぞう

JA共済連北海道

令和2年度に道内各市町村の消防本部へ寄贈する救急自動車が決定いたしました。救急自動車の寄贈は、地域社会貢献活動の一環として、昭和50年から毎年取り組んでおり、昨年度までに、延べ206台の救急自動車を道内各地の消防本部へ寄贈しております。

今年度は、上川北部消防事務組合消防本部中川消防支署(中川町)、網走地区消防組合消防本部大空消防署(大空町)、大雪消防組合消防本部美瑛消防署(美瑛町)の3か所となります。今後も行政とJAとの連携を図りながら、交通事故の防止と被害者救済への取り組みを強化してまいります。

ホクレン

ホクレンは、北海道日本ハムファイターズと共同で展開している「北海道農業応援プロジェクト」の一環として、同球団選手と道内生産者が交互にメッセージを送り合う「キャッチボールトーク」動画を制作、同プロジェクトの特設サイトに公開しました。登場しているのは、JA道青協の村田辰徳会長、JA道女性協の青山伸子会長ら生産者と、ファイターズの中島卓也、近藤健介両選手らそれぞれ5人ずつで、新型コロナウイルス対策や農作業、トレーニング内容などについて交互に語り、エールを交換し合いました。



JA北海道厚生連

新型コロナウイルスの影響で一時的に中止しておりました人間ドックですが、すべての病院・クリニックにて再開しました。

一部でご利用いただけないオプション検査もごさいますが、感染対策の徹底を図っておりますので、安心して受診くださいますようお願いいたします。



ホームページはこちらです
どうぞご覧ください



JAグループ北海道の連合会・中央会の活動内容を紹介します。各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトをご覧ください。

JA 今金町

濃厚の一杯

ゆめぴりか

今金濃米

(冷蔵不要)

JAN

200g

JA 今金町

JA 今金町

濃厚の一杯

ふっくりんこ

今金濃米

(冷蔵不要)

JAN

200g

JA 今金町

JA 今金町

濃厚の一杯

ななつぼし

今金濃米

(冷蔵不要)

JAN

200g

JA 今金町

JA 今金町 **濃米** プロジェクト始動

鋭意開発中



Aコープいまかね店では地域の皆様が笑顔になるお店づくりに取り組んでいます。

JAのホームページからも見られます！スマホでかんたん♪

Instagramでお得な情報発信中！



魅力的な商品の数々をご提案(↑写真：6月の売り場企画の様子)